

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	L	公民	政治・経済	文	必	2

講座のねらい

私たちが一人の人間として社会の中で生きていくうえで、必ず直面しなければならない社会の仕組みや、その実際の姿を学び、さらにはより良い社会を「つくっていく」という社会人としての視点を養います。

使用教材及び問題集

教科書：「高等学校 政治・経済」 第一学習社
 サブノート：「政治・経済ノート」 第一学習社

基本的には教科書を中心として進めていきますが、関連資料を用いて、政治や経済の諸問題に、興味・関心が持てるよう展開していきます。

講座の到達目標

1. 広い視野に立って、民主主義の基本・本質・実態を理解させます。
2. 現代の政治・経済そしてグローバル社会の実態や本質を探究し理解させます。
3. 現代社会の多様な諸問題について様々な角度から考察し、公正な判断力を養います。

評価の観点・テスト・課題など

評価は定期考査を主とします。その他、授業態度・課題提出・出席状況・学習準備状況も、平常点の対象として加味されます。テストの内容は、平素の授業で学習した事が中心に出題されます。

備考

成績不振者には、別途に課題が出されることもあります。

授業の計画

<p>1 学期 学習計画および学習内容</p>	<p>《民主政治の基本原則と日本国憲法》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政治と法の機能 ・ 人権保障と法の支配 ・ 議会制民主主義と世界の政治体制 ・ 日本国憲法の基本原則 ・ 平和主義と自衛隊 ・ 基本的人権の保障と新しい人権 ・ 国会の組織と立法 ・ 内閣の機能と行政 ・ 裁判所の機能と司法制度 ・ 地方自治制度と住民の権利 ・ 政党政治と選挙制度 ・ 民主政治における世論の役割 <p>《現代の国際政治と日本》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際社会と国際法 ・ 国際連合の組織と役割 ・ 国際政治の動向 ・ 国際紛争と難民問題 ・ 国際平和と日本の役割
<p>2 学期 学習計画および学習内容</p>	<p>《経済社会の変容と経済の仕組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資本主義経済の発展 ・ 経済主体と経済活動 ・ 市場経済の機能と限界 ・ 経済成長と景気変動 ・ 財政のしくみとはたらき ・ 金融のしくみとはたらき ・ 物価の動き ・ 日本経済の歩み ・ 中小企業の地位と役割 ・ 日本の農業と課題 ・ 消費者問題 ・ 高度情報社会の進展と課題 ・ 労働問題 ・ 社会保障制度の充実 ・ 環境保全と資源・エネルギー問題 <p>《国民経済と国際経済》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際経済のしくみ ・ 国際協調と国際経済機関の役割 ・ 国際経済の諸問題と日本の役割
<p>3 学期 学習計画および学習内容</p>	<p>《現代日本の政治や経済の諸問題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢社会と社会保障 ・ 地域社会の変貌と住民生活 ・ 雇用と労働をめぐる問題 ・ 産業構造の変化と中小企業 ・ 農業と食料問題 <p>《国際社会の政治や経済の諸課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地球環境と資源・エネルギー問題 ・ 国際経済格差の是正と国際協力 ・ 人種・民族問題と地域紛争 ・ 国際社会における日本の立場と役割